

## 4 製造品出荷額等

### (1) 概況

平成18年の製造品出荷額等は3兆8,914億円で、前年に比べ2,197億円の増加（前年比6.0%増）となり、5年連続の増加となった。

(表8)

### (2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは15業種、減少したのは9業種であった。

増加業種では輸送機械の増加額が889億円で最も大きく、次いで、石油・石炭、化学、鉄鋼、電子部品等が特に大きかった。一方、減少業種では非鉄金属の減少額が特に大きかった。

また、業種別構成では、化学(13.5%)、鉄鋼(13.3%)、石油・石炭(13.1%)、電子部品(12.7%)の割合が大きく、これらの4業種で全体の半分(52.6%)を占めている。

(表8、図13、図14)

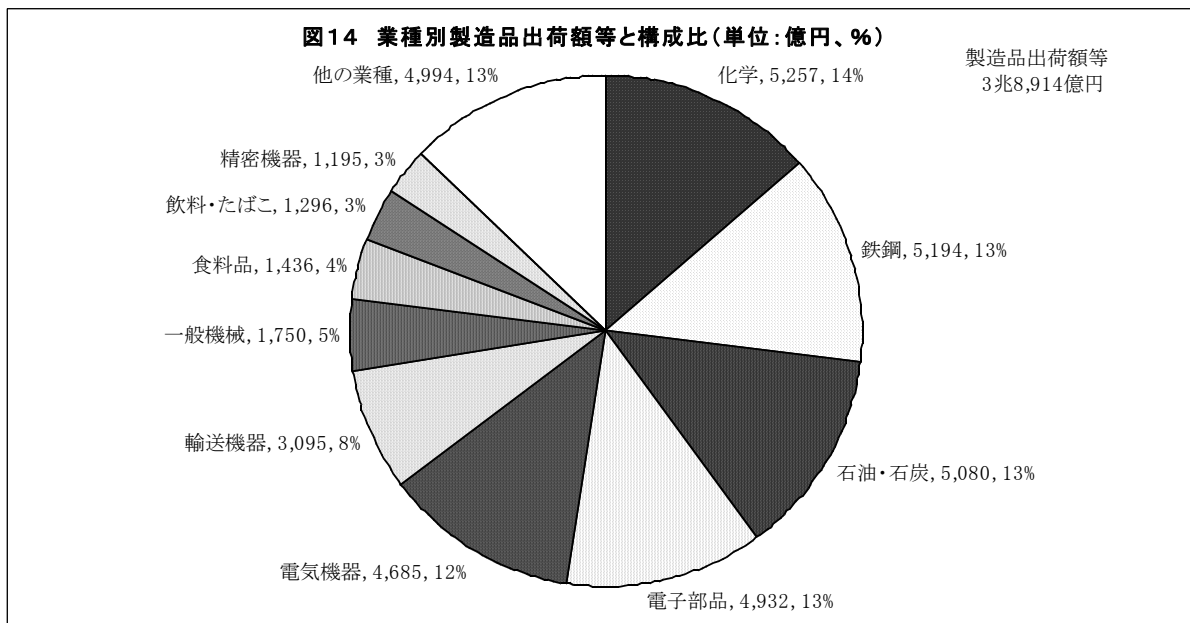
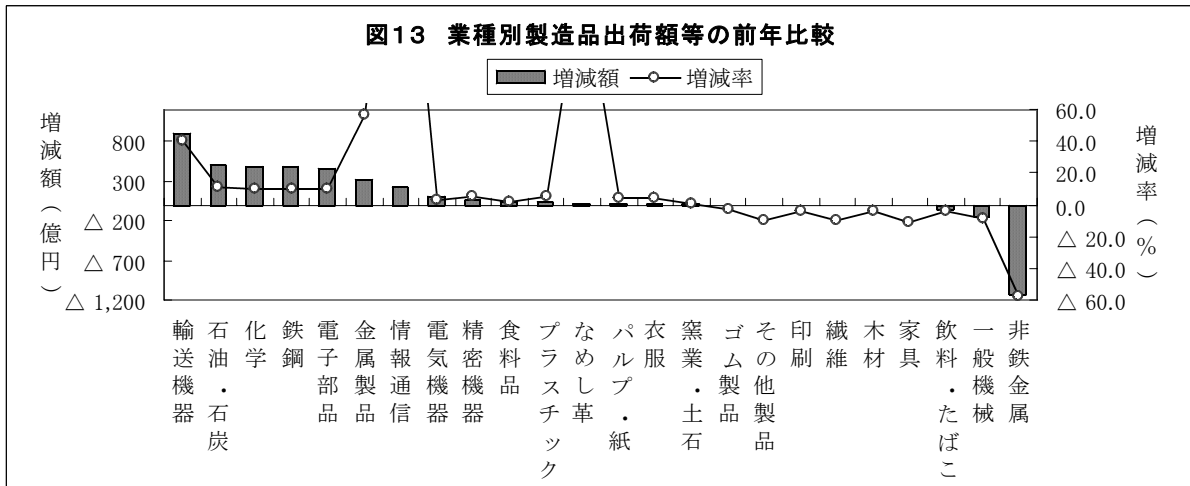


表8 業種別製造品出荷額等(従業員4人以上)

産業中分類	17年	構成比	18年	増減数	増減率	構成比
	百万円	%	百万円	百万円	%	%
総数	3,671,743	100.0	3,891,442	219,699	6.0	100.0
09 食料品	140,366	3.8	143,605	3,240	2.3	3.7
10 飲料・たばこ	134,545	3.7	129,645	△ 4,899	△ 3.6	3.3
11 繊維	9,134	0.2	8,207	△ 927	△ 10.1	0.2
12 衣服	11,844	0.3	12,292	449	3.8	0.3
13 木材	25,430	0.7	24,439	△ 991	△ 3.9	0.6
14 家具	18,729	0.5	16,568	△ 2,161	△ 11.5	0.4
15 パルプ・紙	28,156	0.8	29,255	1,099	3.9	0.8
16 印刷	17,807	0.5	17,155	△ 652	△ 3.7	0.4
17 化学	477,110	13.0	525,732	48,622	10.2	13.5
18 石油・石炭	458,393	12.5	508,009	49,615	10.8	13.1
19 プラスチック	56,900	1.5	60,058	3,157	5.5	1.5
20 ゴム製品	15,329	0.4	14,921	△ 408	△ 2.7	0.4
21 なめし革	922	0.0	2,258	1,336	144.9	0.1
22 窯業・土石	107,997	2.9	108,199	202	0.2	2.8
23 鉄鋼	472,085	12.9	519,403	47,318	10.0	13.3
24 非鉄金属	197,786	5.4	84,001	△ 113,785	△ 57.5	2.2
25 金属製品	54,101	1.5	84,881	30,780	56.9	2.2
26 一般機械	190,992	5.2	175,026	△ 15,966	△ 8.4	4.5
27 電気機器	457,553	12.5	468,483	10,930	2.4	12.0
28 情報通信	9,369	0.3	32,267	22,899	244.4	0.8
29 電子部品	448,076	12.2	493,169	45,092	10.1	12.7
30 輸送機器	220,575	6.0	309,462	88,887	40.3	8.0
31 精密機器	113,080	3.1	119,490	6,409	5.7	3.1
32 その他製品	5,464	0.1	4,918	△ 547	△ 10.0	0.1

・ この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

### (3) 従業者規模別状況

すべての層で前年を上回った。増加額 2,197 億円のうち、68.4%は大規模層によるものであった。

・規模別構成比

小規模層（ 4～ 29人） 6.7%（ 2,617 億円 ）  
 中規模層（ 30～299人） 29.9%（ 11,633 億円 ）  
 大規模層（ 300人以上 ） 63.4%（ 24,664 億円 ）

（表 9、図 15）

図15 製造品出荷額等の従業者規模別構成比の推移  
 （従業者4人以上）

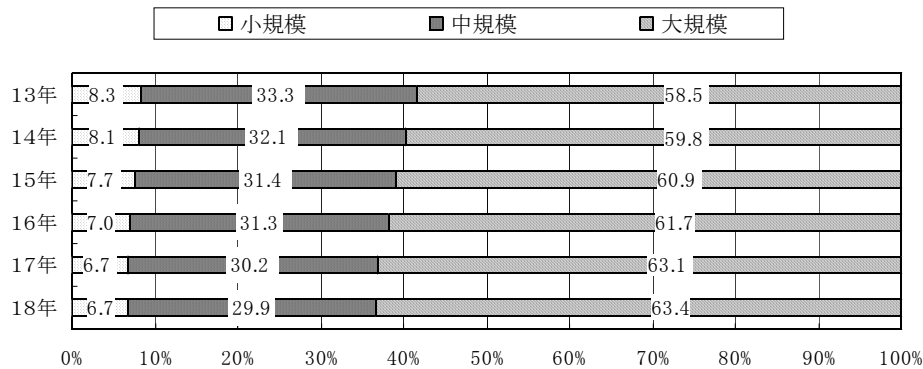


表9 従業者規模別製造品出荷額等(従業者4人以上)

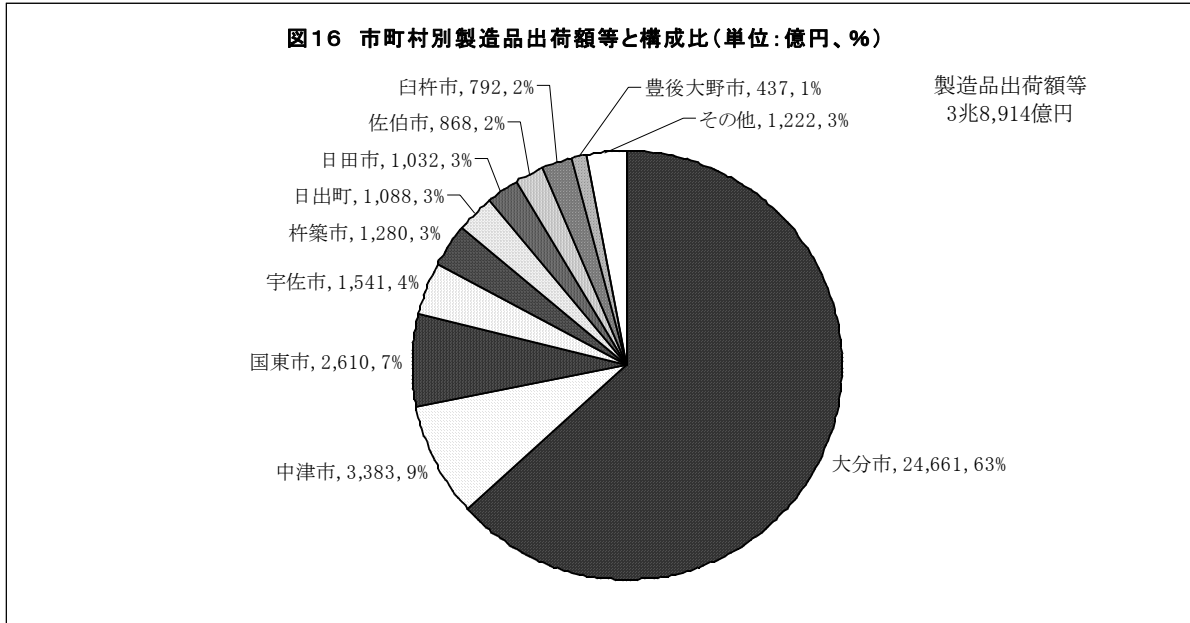
従業者規模別	17年	18年	増減数 百万円	増減率 %	構成比 %
	百万円	百万円			
総数	3,671,743	3,891,442	219,699	6.0	100.0
(小規模)	247,673	261,732	14,058	5.7	6.7
4～9人	79,199	80,456	1,257	1.6	2.1
10～19人	84,607	90,117	5,509	6.5	2.3
20～29人	83,867	91,159	7,292	8.7	2.3
(中規模)	1,107,902	1,163,288	55,386	5.0	29.9
30～49人	109,628	104,797	△ 4,831	△ 4.4	2.7
50～99人	278,607	293,275	14,668	5.3	7.5
100～199人	437,025	467,770	30,745	7.0	12.0
200～299人	282,643	297,446	14,804	5.2	7.6
(大規模)	2,316,168	2,466,422	150,254	6.5	63.4
300～499人	911,252	762,396	△ 148,856	△ 16.3	19.6
500～999人	613,211	752,975	139,764	22.8	19.3
1,000人～	791,705	951,051	159,346	20.1	24.4

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

#### (4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは11市2町、減少したのは3市2町村となった。  
また、市町村別構成では、大分市が全体の63.4%を占めている。

(表3、図16)



#### (5) 地区別状況

東部、中部、南部及び北部地区で前年を上回ったが、豊肥地区と西部では前年を下回った。

(表3、図17)

